

肝硬変の合併症に対する治療効果に関する研究

1. 研究の対象

2000年1月1日～2024年5月31日までに高知大学医学部附属病院で肝硬変合併症に対する治療を受けた方

2. 研究目的・方法

高知大学医学部附属病院で肝硬変の合併症に対する治療を受けた患者様の臨床データ（血液検査、生理検査、画像検査など）を集積し、各種治療の有効性と安全性について検討することで、どのような治療が最も有効かつ安全であるかについて研究します。また肝予備能や併存する他の肝硬変合併症との間の相関関係を明らかにします。

研究期間；倫理委員会承認日～2029年3月31日まで

利用又は提供を開始する予定日：倫理委員会承認日以降

3. 研究に用いる情報の種類

情報：カルテ番号、年齢、性別、病歴、理学所見、画像所見、治療歴、薬剤使用歴、合併症の発生状況等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 TEL088-866-5811

研究責任者：高知大学医学部附属病院 消化器内科 病院教授 廣瀬享